

問題解決

情報の科学 第4回

問題解決

問題とは…

現在の状態と**目標や理想**との隔たり

現状を理想に変化させることが

問題解決

問題解決の分類

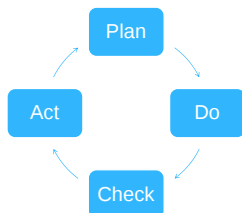
- **発生型問題** 悪いところを直す
クレームや目標の未達成など、目に見える問題
- **探索型問題** よりよく改善する
目標をより高く設定して生まれたギャップを埋める
- **設定型問題** 新しくチャレンジ
今までにない新しい目標を設定すること

問題解決の流れ

1. 問題の発見…問題の存在を知り、見極める
2. 調査・分析…現状と原因を調査→問題を整理
3. 対策の立案…現状に対応する？原因を取り除く？
4. 対策の実施…計画に従って対策を実行する
5. 結果の評価…計画の達成度・成功や失敗の要因を分析

1学期の課題では
1. 問題の発見～3. 対策の立案
を行ってもらいます

PDCAサイクル



- Plan : 計画
 - Do : 実行
 - Check : 評価
 - Act : 改善
- を繰り返すことで、
問題解決の質を高める手法

データマイニング

- **大量のデータから傾向や規則性を見出す方法**
 - カードに記して平面上に配置して**分類**する
 - 得られた情報を**表に整理**してまとめる
 - グラフ化・図式化する
 - (数量化する→)統計処理を行う

